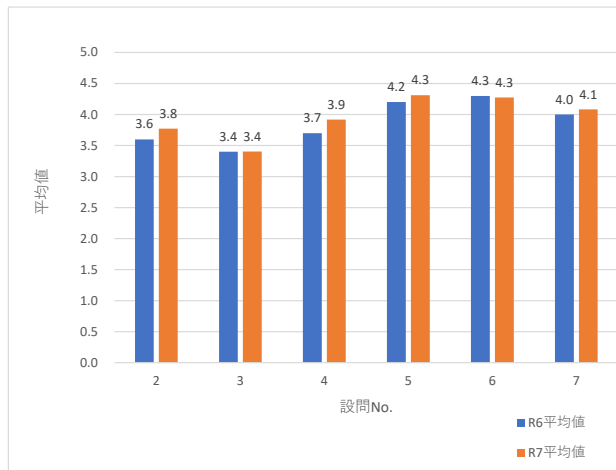


【令和7年度 キャリア教育ⅠⅡ・キャリア演習ⅠⅡにおける学習の成果調査結果報告】

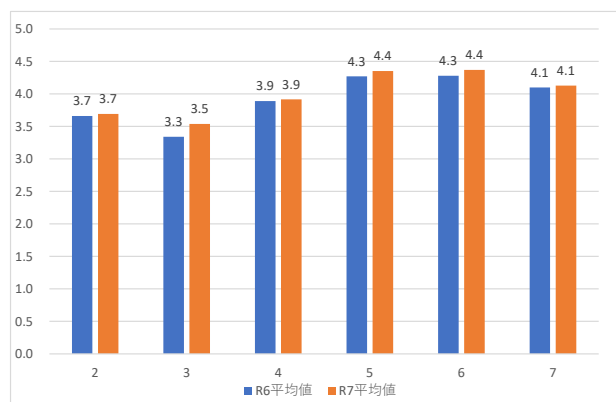


キャリア教育Ⅰ（令和6年度入学生と7年度入学生との比較）

設問番号	2	3	4	5	6	7
R6平均値	3.6	3.4	3.7	4.2	4.3	4.0
R7平均値	3.8	3.4	3.9	4.3	4.3	4.1

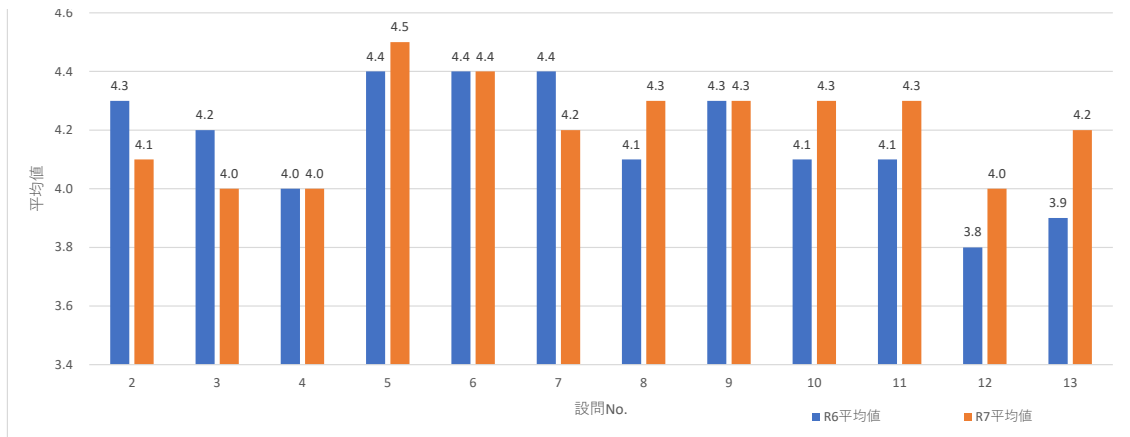
設問

- (2) 自分が将来就きたい仕事のイメージが見えてきた。
- (3) 担任の先生に、自分のキャリアイメージを伝えることができた。
- (4) 職業人生を実現するためにはどのような活動が必要なのかをレポート課題などにきちんと記述した。
- (5) 相手に応じた言葉遣いを意識するようになった。
- (6) 入学した時よりも、友達や先生とうまくコミュニケーションできるようになった。
- (7) 入学した時よりも、初対面の人とうまくコミュニケーションできるようになった。



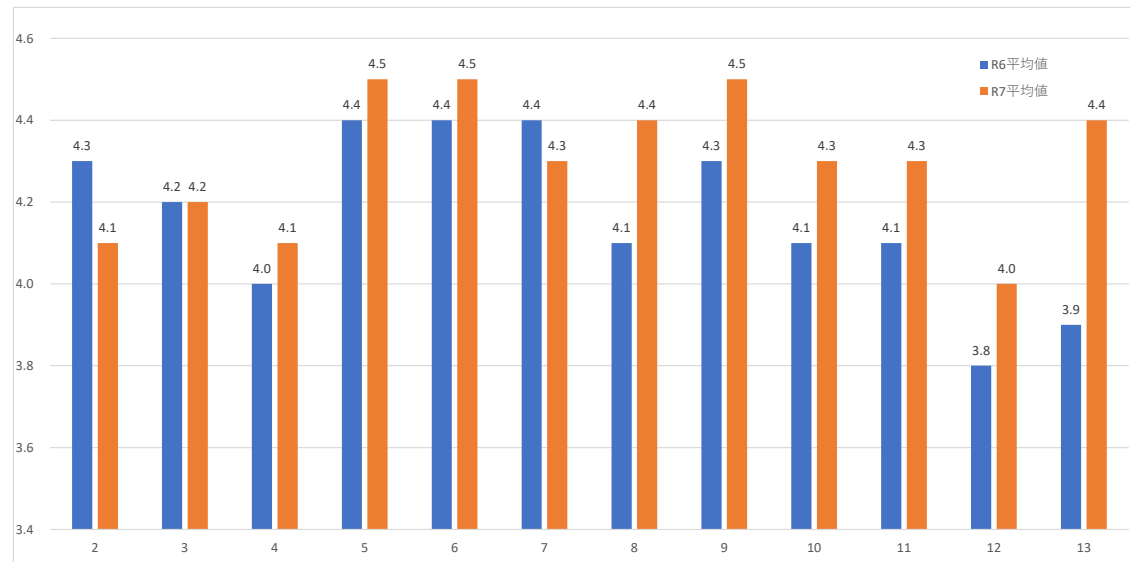
キャリア教育Ⅱ（令和6年度入学生と7年度入学生との比較）

設問番号	2	3	4	5	6	7
R6平均値	3.7	3.3	3.9	4.3	4.3	4.1
R7平均値	3.7	3.5	3.9	4.4	4.4	4.1



キャリア演習Ⅰ（令和5年度入学生と6年度入学生との比較）

設問番号	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
R6平均値	4.3	4.2	4.0	4.4	4.4	4.4	4.1	4.3	4.1	4.1	3.8	3.9
R7平均値	4.1	4.0	4.0	4.5	4.4	4.2	4.3	4.3	4.3	4.3	4.0	4.2



キャリア演習Ⅱ（令和6年度入学生と7年度入学生との比較）

設問番号	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
R6平均値	4.3	4.2	4.0	4.4	4.4	4.4	4.1	4.3	4.1	4.1	3.8	3.9
R7平均値	4.1	4.2	4.1	4.5	4.5	4.3	4.4	4.5	4.3	4.3	4.0	4.4

《設問内容》

- 設問2：自分が将来就きたい仕事のイメージが見えてきた。
- 設問3：担任の先生に、自分のキャリアイメージを伝えることができた。
- 設問4：職業人生を実現するためにはどのような活動が必要なかをレポート課題などにきちんと記述した。
- 設問5：相手に応じた言葉遣いを意識するようになった。
- 設問6：入学した時よりも、友達や先生とうまくコミュニケーションできるようになった。
- 設問7：入学した時よりも、初対面の人とうまくコミュニケーションできるようになった。
- 設問8：エントリーカードや履歴書の書き方を身につけた。
- 設問9：スーツなどの着こなし方を身につけた。
- 設問10：採用面接で訊かれそうな質問を3以上上げることができる。
- 設問11：自分の進路実現に必要な資格や条件を挙げることができる。
- 設問12：担任の先生や講話の先生に勧められた活動を1つ以上自発的に実現した。
- 設問13：就職に関する活動（採用試験受験、職場見学、職業研究やセミナー参加など）を、本日まで1つ以上実行した。*申込も含む。

《回答点数》

- 1点： そう思わない
- 2点： あまりそう思わない
- 3点： どちらともいえない
- 4点： ややそう思う
- 5点： そう思う

傾向と分析

【全体傾向】

全科目（キャリア教育Ⅰ・Ⅱ、キャリア演習Ⅰ・Ⅱ）において、平均値は概ね 3.4～4.5 と高水準であり、キャリア教育の学習成果は概して良好である。令和7年度入学生は、令和6年度入学生と比較して多くの設問で数値が向上、または同水準を維持しており、教育内容の定着が進んでいる。

【キャリア教育Ⅰ（R6→R7）】

- 設問2（将来の仕事イメージ）：3.6 → 3.8 と上昇し、早期段階でのキャリア意識形成が進んでいる。
- 設問3（担任へのキャリア伝達）：3.4 → 3.4 と変化がなく、自己のキャリアを言語化し他者に伝える力には課題が残る。
- 設問4（職業人生に向けた活動理解）：3.7 → 3.9 と改善が見られ、レポート課題の効果がうかがえる。
- 設問5～7（言葉遣い・対人コミュニケーション）：いずれも 4.0以上 を維持し、社会的スキルの向上が確認できる。

【キャリア教育Ⅱ（R6→R7）】

- 設問2（将来の仕事イメージ）：3.7 → 3.7 と横ばいであり、さらなる具体化支援が必要。
- 設問3（担任へのキャリア伝達）：3.3 → 3.5 と向上し、自己表現力の改善が見られる。
- 設問4（職業人生に向けた活動理解）：3.9 → 3.9 と安定している。
- 設問5～7（対人・社会性）：4.4前後 と非常に高く、コミュニケーション能力が定着している。

【キャリア演習Ⅰ（R6→R7）】

- 設問2・3（将来像・キャリア理解）：4.3 → 4.1、4.2 → 4.0 とやや低下し、初期理解の深化に課題が見られる。
- 設問5・6（言葉遣い・対人関係）：4.4 → 4.5、4.4 → 4.4 と高水準を維持。
- 設問8～11（就職実務スキル）：多くが 4.1 → 4.3 と上昇し、実践的指導の成果が表れている。
- 設問12・13（主体的な行動）：3.8 → 4.0、3.9 → 4.2 と改善し、行動に移す学生が増加している。

【キャリア演習Ⅱ（R6→R7）】

- 全体的に R7年度の方が高い数値を示し、学習成果の積み上げが確認できる。
- 設問5～11では 4.3～4.5 と非常に高く、就職活動に必要な知識・態度・技能が定着している。
- 設問12・13（実際の就職関連行動）：3.8 → 4.0、3.9 → 4.4 と大幅に上昇し、実践行動の促進が顕著である。

【総合的考察】

コミュニケーション能力や社会的マナーに関する教育効果は高い。

一方で、「自分のキャリアイメージを言語化し、他者に伝える力」は引き続き重点的な指導が必要である。

演習系科目では、知識習得から実行へと移行できている学生が増加しており、段階的なキャリア教育の有効性が示された。

令和7年度 キャリア教育ⅠⅡ 学習の成果調査報告

設問

- (2) 自分が将来就きたい仕事のイメージが見えてきた。
- (3) 担任の先生に、自分のキャリアイメージを伝えることができた。
- (4) 職業人生を実現するためにはどのような活動が必要なのかをレポート課題などにきちんと記述した。
- (5) 相手に応じた言葉遣いを意識するようになった。
- (6) 入学した時よりも、友達や先生とうまくコミュニケーションできるようになった。
- (7) 入学した時よりも、初対面の人とうまくコミュニケーションできるようになった。

R7年度キャリア教育Ⅰの学習の成果

フィールド	人数（人）		本講義の平均	設問					
	履修者数	回答者数		(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)
英語	13	12	平均値	3.4	2.9	3.6	4.3	4.3	3.9
観光	11	11	平均値	4.2	4.3	4.3	4.4	4.6	4.6
ビジネス・AI	29	26	平均値	3.2	3.0	3.6	4.2	3.5	3.5
健康スポーツ	14	14	平均値	3.4	3.1	4.2	4.6	4.9	4.6
医療事務	31	31	平均値	4.2	3.7	4.2	4.4	4.4	4.2
社会福祉士	14	13	平均値	3.4	3.2	3.7	4.3	4.3	3.8
介護福祉士	5	5	平均値	4.6	3.8	4.0	4.0	3.8	4.0
こども	73	66	平均値	4.0	3.5	3.9	4.3	4.4	4.2
栄養士	35	30	平均値	3.7	3.2	3.7	4.4	4.2	4.2
全体	225	208	平均値	3.8	3.4	3.9	4.3	4.3	4.1

R7年度キャリア教育Ⅱの学習の成果

フィールド	人数（人）		本講義の平均	設問					
	履修者数	回答者数		(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)
英語	9	8	平均値	3.8	3.4	3.6	4.0	4.5	4.4
観光	11	10	平均値	3.5	3.5	3.8	4.2	4.4	4.0
ビジネス・AI	30	24	平均値	3.2	3.2	4.0	4.4	4.3	4.0
健康スポーツ	15	15	平均値	3.7	3.6	4.2	4.4	4.6	4.3
医療事務	31	29	平均値	4.0	3.9	4.0	4.5	4.3	4.2
社会福祉士	15	15	平均値	3.4	3.2	3.7	4.3	4.3	4.1
介護福祉士	5	4	平均値	4.5	3.5	3.8	4.5	4.3	4.0
こども	71	65	平均値	4.0	3.4	3.6	4.5	4.3	4.0
栄養士	32	27	平均値	3.2	4.2	4.6	4.5	4.3	4.0
全体	219	197	平均値	3.7	3.5	3.9	4.4	4.4	4.1

令和7年度 キャリア演習Ⅰ 学習の成果調査報告

設問

- (2) 自分が将来就きたい仕事のイメージが見えてきた。
- (3) 担任の先生に、自分のキャリアイメージを伝えることができた。
- (4) 職業人生を実現するためにはどのような活動が必要なかをレポート課題などにきちんと記述した。
- (5) 相手に応じた言葉遣いを意識するようになった。
- (6) 入学した時よりも、友達や先生とうまくコミュニケーションできるようになった。
- (7) 入学した時よりも、初対面の人とうまくコミュニケーションできるようになった。
- (8) エントリーカードや履歴書の書き方を身につけた。
- (9) スーツなどの着こなし方を身につけた。
- (10) 採用面接で訊かれそうな質問を3以上挙げるができる。
- (11) 自分の進路実現に必要な資格や条件を挙げるができる。
- (12) 担任の先生や講話の先生に勧められた活動を1つ以上自発的に実現した。
- (13) 就職に関する活動（採用試験受験、職場見学、職業研究やセミナー参加など）を、本日までに1つ以上実行した。* 申込も含む。

R7年度キャリア演習Ⅰの学習の成果

フィールド	人数（人）		本講義の平均	設問												
	履修者数	回答者数		(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	
英語	13	11	平均値	3.8	4.0	3.8	4.6	4.8	4.6	4.6	4.8	4.6	4.1	4.1	3.2	
観光	10	2	平均値	5.0	5.0	4.5	4.5	4.5	3.5	4.5	3.0	5.0	5.0	4.0	5.0	
ビジネス・AI	31	27	平均値	3.5	3.4	3.2	4.3	4.1	4.0	3.9	4.2	3.9	3.8	3.6	4.2	
健康スポーツ	14	13	平均値	4.2	4.5	4.4	4.4	4.8	4.8	4.6	4.7	4.5	4.5	4.5	5.0	
医療事務	42	40	平均値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
社会福祉士・介護福祉士	18	17	平均値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
こども	74	61	平均値	4.2	3.7	3.8	4.3	4.5	4.3	3.9	4.5	3.8	4.2	3.9	4.1	
栄養士	40	40	平均値	3.7	3.7	4.0	4.6	4.4	4.3	4.1	4.5	4.2	4.1	3.9	4.2	
全体	242	211	平均値	3.1	3.0	2.9	3.3	3.4	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	3.0	3.2	

R7年度キャリア演習Ⅱの学習の成果

フィールド	人数（人）		本講義の平均	設問												
	履修者数	回答者数		(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	
英語	13	13	平均値	3.8	3.8	3.9	4.1	4.2	4.2	4.2	4.2	4.1	3.9	3.9	4.2	
観光	10	6	平均値	4.3	4.5	4.0	4.8	4.8	4.7	4.3	4.5	4.5	4.7	4.0	4.0	
ビジネス・AI	28	25	平均値	3.7	3.9	3.7	4.6	4.5	4.4	4.2	4.5	4.1	4.0	3.9	4.3	
健康スポーツ	14	14	平均値	4.0	4.1	4.0	4.4	4.1	4.1	4.4	4.2	4.2	4.1	4.3	4.4	
医療事務A	26	26	平均値	4.4	4.4	4.5	4.7	4.4	4.4	4.7	4.8	4.0	4.4	4.1	4.9	
医療事務B	16	16	平均値	4.5	4.6	4.4	4.7	4.6	4.4	4.6	4.8	4.3	4.4	4.3	4.8	
社会福祉士	8	8	平均値	3.4	3.4	3.5	4.1	4.0	3.5	4.0	4.4	4.1	4.1	3.6	4.0	
介護福祉士	9	9	平均値	4.8	4.9	4.9	4.9	4.9	4.6	4.4	4.7	4.8	4.8	4.7	4.6	
こども	72	61	平均値	4.3	4.1	4.1	4.4	4.5	4.4	4.4	4.5	4.3	4.4	3.9	4.5	
栄養士	40	38	平均値	4.3	4.1	4.2	4.5	4.4	4.4	4.4	4.5	4.3	4.4	4.3	4.4	
全体	236	216	平均値	4.1	4.2	4.1	4.5	4.5	4.3	4.4	4.5	4.3	4.3	4.1	4.4	